

【活動・地域型市民活動枠】プロジェクト計画書（1 ページ目）

1. 活動する場所と意義

- (1) どこで、どのような活動を行うのか、地域性、独自性、特徴もあれば強調して具体的にお書きください。可能であれば、活動対象地域の地図をシステムから別途アップロードしてください。

本プロジェクトを行う〇〇エリアは、〇〇に所在する。このエリアは1970年代迄湿地が広がっていたが、宅地開発等でその面積は減り、現在では〇〇エリア〇haが残されているのみである。〇〇エリアには、昔から湿地に生息してきた固有種の最後の棲み処となっており、〇〇、〇〇、〇〇等の絶滅危惧種も確認され・・・

- (2) 本プロジェクトの申請に至った背景と自然保護上の意義について、要点を500字程度で簡潔に枠内にお書きください。

活動を行う〇〇エリアは、〇〇地区に残された最後の固有の湿地生態系であるが、外来種の移入や乾燥化等による湿地環境の改変が近年問題となっている。例えば、XXXXXX、XXXX。そこで、本プロジェクトでは〇〇〇を行い、〇〇〇を目指す。本プロジェクトは、XXXXXXXXIにとって重要であり、XXXXのために必要不可欠である。

2. プロジェクトの計画

- (1) 本プロジェクトで行う活動の内容や実施方法について、具体的に記入してください。

本プロジェクトでは、主に3つの活動を行う。

1つ目は〇〇を目的に〇〇を行う。具体的には、月1回の頻度で〇〇・・・・・・、〇〇・・・・・・。

2つ目は〇〇を目的に〇〇を行う。具体的には、〇月頃に〇〇・・・・、〇月頃に〇〇・・・・、〇〇・・・・・・。〇〇・・・・・・。

3つ目は〇〇を目的に〇〇を行う。具体的には、〇〇・・・・・・、〇〇・・・・・・。〇〇・・・・・・。

- ・ フォントサイズは10ポイント以上です。字数制限はありません。
- ・ 各ページ内で回答スペースを調整していただけますが、記入はページ内に収め、改ページはしないでください。（当文は削除の上提出。）

【活動・地域型市民活動枠】プロジェクト計画書（2 ページ目）

3. 期待される成果

1. 本プロジェクトにより期待される成果についてお書きください。

外来種除去活動を毎月行う事により、〇〇の繁殖を防ぐことができ、湿地固有の生態系が保全される。また一般の方の活動参加を通して、〇〇湿地における外来種の問題や〇〇湿地の重要性が広く理解され、継続的な湿地保全への一歩につながる。

また、プロジェクト終了後は・・・

4. これまでの団体の活動実績

1. 過去2年間に受けた助成金や補助金がある場合は、以下にその詳細を記載してください。

助成団体（行政）名	受給年	助成金・補助金の使途	金額
公益法人財団〇〇基金	2023年	外来種除去活動の道具購入	100,000円

2. 本申請に関連する書籍やパンフレットの出版、イベントの開催記録などがあればタイトル等の基本情報をお書きください。審査委員が参考にする場合があります。（代表者以外の団体構成員のものでも可。継続申請の場合は、応募フォームの「継続申請について」に入力した成果以外にあれば記入）

- a) 202x年x月x日 「ワシントン条約を知ろう！ワークショップ」開催
- b) 202x年パンフレット「〇〇湿地のいきものたち」作成、配布
- c) 202x年x月x日「〇〇生き物観察会」開催、一般市民参加者〇名。
- d)

- ・フォントサイズは10ポイント以上です。字数制限はありません。
- ・各ページ内で回答スペースを調整していただけますが、記入はページ内に収め、改ページはしないでください。（当文は削除の上提出。）

改ページ厳禁（改ページされた計画書は不受理となります）